

提出日 2021 年 9 月 19 日

## バーチャル留学成果報告書

## 【参加者C】

所属	経済	学部	経済	学科	1	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2021 年 8 月 23 日 ~ 2021 年 9 月 10 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	今回シリマン大学のバーチャル留学を受講しました理由は、英語を勉強したいと考えていたことに加えて、新しい経験がしたいと考えていたからです。そして、受講前に立てていた目標は2つあり、1つは少しでも英語に慣れること。特に耳が慣れる事です。そしてもう1つは、最後に受講して良かったと言えるようになる事です。しかしながら、これらの目標を立てた時は達成できる自信はなく、受講前は不安でした。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	クラスは全部で3種類、それに加えてバディータイムがありました。クラスは全て英語なので初めはとも大変でしたが、徐々に耳は慣れていきました。クラスでは英語の音楽を聞いたり、英語の資料で勉強をしたりしました。1週間に1回テストがある授業や、他の受講者のバディー達も一緒に参加して行う会話クラスもありました。日本と違い、フィリピンの先生は頻繁に学生に発言や回答を求めてきまので、私も気が抜くことが出来ませんでした。そのお陰で英語力が少しは身についたと思います。そして最後の修了式では素晴らしい演出をして頂きました。フィリピンの先生、バディーの皆さんはとも優しくかったです。感動しました。お世話になった皆さんに恩返しができるように、英語を頑張って勉強をして、いつかフィリピンに会いに行きたいと思っています。
3. 受講の成果 ( ・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など )	目標は全て達成できました。毎日授業を受けていくにつれ、自分でも英語力が上がっていることが実感できました。英語を聞くという事に少しは慣れ、そして世界観も変わりました。私はかねてより海外には興味がありました。が、今回の受講でより一層興味が湧きました。そしてフィリピンの方々と接することが出来た事は、これまでの人生で初めてのとても良い経験になりました。彼らと自分とは価値観や考え方も違い、そして文化や生活習慣も異なる事を肌で感じる事が出来ました。私はこれまで日本でしか過ごしたことがなかったので、フィリピンの文化を知ることは不思議な感覚でした。特にご飯を手で食べることに關しては、日本ではあり得ないことなので大きな驚きでした。こうして日本ではできない経験ができ、とても良かったと思います。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	今回の受講では英語を学ぶ事に加えてとても良い経験ができたと思っています。今後は、この経験を活かして、英語をもっと上達させ、今回の経験で変化した世界観を忘れずに生活してゆきたいと思っています。また、新たな目標もできました。それはシリマン大学にはとてもお世話になりましたので、英語が喋れるようになって、フィリピンの先生と色々教えてくださったバディーの人達に会いに行く事です。現在の新型コロナウイルスの状況が落ち着いた時には、フィリピンに行って感謝を伝えたいです。
5. 自由記述	今後も、このようなプログラムがありましたら、積極的に参加して英語力を上げて将来の夢に近づけるように頑張っていきたいと考えています。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2021 年 9 月 20 日

## バーチャル留学成果報告書

## 【参加者D】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス観光	学科	1	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2021 年 8 月 23 日 ~ 2021 年 9 月 10 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	私はフィリピンへの留学を以前から希望していましたが、新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ませんでした。しかし今回バーチャル留学でフィリピン留学を体験できるということを知り応募しました。元々アルバイトで外国人に应对する機会が多く、英語を使う頻度が高かったため、常々少しでも言葉を理解しコミュニケーションスキルを伸ばしたいと思っていました。また将来、英語に携わる仕事に就きたいと考えており、それまでに経験を積んで国際感覚と英語力を養いたいと思い参加しました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	月曜から金曜、1日にリーディング、スピーキング、会話の各1時間の授業があり、毎時間ごとに2時間の休み時間がありました。授業は全て英語で行われ、グループディスカッションを行う形がほとんどでした。そしてフィリピンの文化も同時に学ぶことができる為、新たな発見が多く充実した時間を過ごすことができました。パティータイムも設けられており、お互いに好きなことを話し合ったりしました。それに加えて課題を手伝ってもらうなど、パティータイムに助けてもらう事が沢山ありました。
3. 受講の成果 ( ・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など )	長いようで短かったこの3週間で、自分自身に変化があり、成長を感じられました。受講前は英語は好きだけれども多少の苦手意識もあり、話すという事に抵抗がありました。しかし授業を通して他人の話聞く事は勿論のこと、自分の意見を伝える事の大切さを実感しました。また、先生からの質問にはジェスチャーなどを用いて素早く反応し、スムーズに授業が進むよう心掛けました。この短期間で今まで以上に英語が話せるようになったかと問われると正直なところまだまだですが、聞く力は伸びたと自信を持って言えます。授業では毎時間集中していたので、先生が伝えたい事は何か、そして自分は今何をすべきか、を常に考える姿勢が身に付き、それが自分の成長に繋がったのではないかと思います。また文化について学ぶ授業では日本とフィリピンの違いが沢山紹介され、とても面白く刺激的でした。今回は神戸国際大学の学生のみが参加したプログラムでした。目標は各自それぞれあるものの、将来の為に英語を話せるようになりたい気持ちは一緒に、同じ環境で学ぶことができ凄く良い経験ができたと思います。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	今回、このプログラムに参加したことで英語を話す事のハードルが下がりました。それによりコミュニケーションスキルが向上し、英語学習のモチベーションが上がったと思います。ここから更に積極的に英語への関心を深め、英語学習に励みたいです。ネイティブスピーカーと対等に話せるようになることが目標であるので、今後も今回のようなバーチャル留学に参加をするなど、英語に触れる機会を自ら増やし、英語力向上に勤めたいと思います。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2021 年 9 月 15 日

## バーチャル留学成果報告書

## 【参加者E】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2021 年 8 月 23 日 ~ 2021 年 9 月 10 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	私は元々海外に留学をしたいと言う気持ちがありましたが、新型コロナウイルスの影響で海外に行けなくなってしまったので、少しでも留学に近い体験がしたいと思い受講しました。英語を勉強することが好きで、特にリスニングが得意ですが、バーチャル留学ではシリマン大学の学生と毎日会話をする時間がありましたので、スピーキングの向上を目標としました。また、海外の学生と話すことが初めてだったので、海外と日本の文化の違いなどについてたくさん学ぼうと思いました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	授業はリーディング・スピーキング&ライティングのクラス、リスニング&スピーキングのクラス、会話クラスの3つのクラスがありました。どのクラスも話すことがメインの授業でした。ペアになって問題を解いたり、自分の意見を発表したり、自分達で会話を作ったり、プレゼンテーションをしたりしました。その他にもバディー(現地のパートナー学生)と毎日1時間話す時間があり、フィリピンについて教えてもらったり、逆に私がバディーに日本について教えてあげたりしました。その結果、授業では教わらないような事をたくさん学べました。
3. 受講の成果 ( ・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など )	これまでは英語を聞いた時、1つ1つ頭の中で日本語に直しながら聞いていたために混乱していましたが、現在は英語が英語のまま頭にスッと入って来ており、聞いた英語を理解するまでのスピードが早くなったと思います。現地の授業と日本の授業の違いは、前者は理由や自分の意見を言う機会が後者よりも多いということです。私は自分の意見を求められるような質問に慣れていなかったため、回答するのに苦労しました。今でもそういった質問に対応するのは難しいと感じますが、自分の意見があり、日本語では言えても英語ではどうやってよいのか分からないこともあります。以前よりも自分の知っている英文法や英単語で工夫して言うようになりました。それ以外では、週末にバディータイムのレポートを書く宿題があり、そして授業では自分の意見を言う機会が増えた結果、とても苦手でこれまでグーグル翻訳をフル活用していたライティングでは、グーグル翻訳を使うことがとても減りました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	私は留学に行きたいと思ってはいたものの、自分の英語力がどれだけ通じるのか、授業についていけるのかなど、色々不安なことがありました。しかし、今回バーチャル留学を経験して、すごく楽しむことが出来ましたし、以前よりも自分の英語力に自信ができました。そして、これで終わらず、英語の勉強を続けてまずTOEICで高得点を取るように頑張りたいと思います。またこの様な英語のプログラムがありましたらどんどんチャレンジして、いつか海外留学に行く時に今よりも更に成長した状態で臨めるように頑張りたいと思います。
5. 自由記述	【受講前後TOEICスコア】 受講前: 650 受講後: 585

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2021 年 9 月 20 日

## バーチャル留学成果報告書

## 【参加者F】

所属	経済	学部	経営	学科	4	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2021 年 8 月 23 日 ~ 2021 年 9 月 10 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	今回私が受講した理由は、4年生である私にとって、このバーチャル留学は最初で最後の海外の英語に触れることができるチャンスになるからです。私は、この大学生活で部活動以外に行ってきた事が何もなくため、この大学生活で海外の英語を体験してみたいと思いました。この講義を受けて悔いがないように楽しみながら、英語を少しでも学びたいという気持ちがありました。将来の仕事には活かすことは出来ないと思いますが、こういった経験が自分のためになると私は考えています。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	授業では、リスニングやスピーキング、クイズ、文章を読むといった基本的なことが行われました。授業を行う時間帯は日本時間で11時から12時、14時から15時、17時から18時で、1日に合計3時間の授業でした。他にも担当のバディと楽しく過ごす時間が1時間あり、それを併せると1日4時間となります。授業ではクイズで問題を解いて点数を競い合ったり、自分達で文章を作成してそれを読んだり、プレゼンテーションを行ったりと様々な事を行いました。
3. 受講の成果 ( ・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など )	このバーチャル留学を3週間受講した成果としては、簡単にまとめますと海外の人と話すという目標を達成することができた事だと思います。それ以外では英語の発音や英文の翻訳も以前に比べると上達しました。バーチャル留学を受ける前は文章を読んでも詰まることが多く色々大変でしたが、この3週間で英語の発音や話す速さは少しですが向上したのでとても嬉しく思います。バディタイムでは、フィリピンのおすすめの場所、食べ物、面白い動画など色々バディに教えてもらいフィリピンへの興味が湧きました。文化の違いなども授業で教えてもらいました。いつかは、フィリピンに行って色々なものを実際に見て、感じてみたいという新しい目的ができました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	このバーチャル留学を受講して得たものを、今後どのように活かせるかは私にもまだわからない状態です。将来的にもしかしたら仕事で活かす機会が無いかもしれませんが、海外旅行に行くことがあったり、もしくは観光で来日した海外の人が困っていたりしたら助けられるようにしたいと思っています。そうした場面に遭遇するのはいつなるかは私自身もわかりませんが、早く今回の経験を活かせることができるよう、今後も頑張っていこうと考えています。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

**海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム  
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）**

回答者は以下の各項目について、それぞれ1～5のいずれかを選び回答する。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 全くあてはまらない  | 4. だいたいあてはまる |
| 2. あまりあてはまらない | 5. よくあてはまる   |
| 3. どちらでもない    |              |

**1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。**

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

**2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。**

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

**3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。**

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

**4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。**

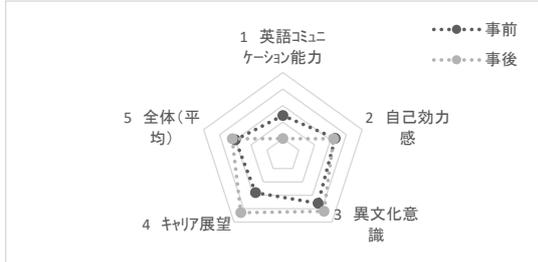
- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。
- 自分が就きたい仕事が決まらなっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

## 2021年度前期 パーチャル留学参加前後における意識調査 アンケート結果

シリマン大学(フィリピン) 対象:4名(201/8/23-9/10実施)

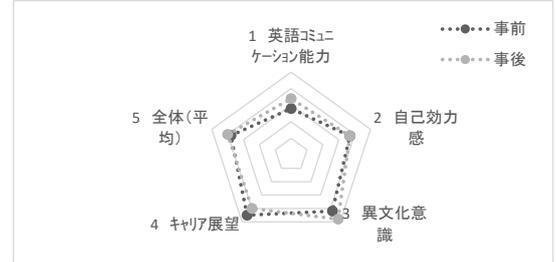
### 【参加者C】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.4	1.0
2 自己効力感	3.3	3.2
3 異文化意識	3.6	4.2
4 キャリア展望	2.8	4.3
5 全体(平均)	3.0	3.2



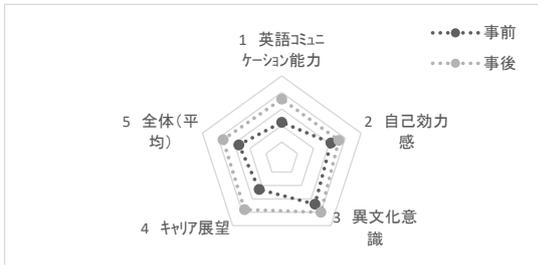
### 【参加者D】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.8	3.4
2 自己効力感	3.7	3.7
3 異文化意識	4.2	4.8
4 キャリア展望	4.5	4.0
5 全体(平均)	3.8	4.0



### 【参加者E】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.2	3.6
2 自己効力感	3.1	3.6
3 異文化意識	3.4	4.0
4 キャリア展望	2.3	3.8
5 全体(平均)	2.7	3.7



### 【参加者F】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.5	3.2
2 自己効力感	3.4	3.7
3 異文化意識	3.8	4.0
4 キャリア展望	3.4	3.3
5 全体(平均)	3.3	3.5

